

実力を100%出し切るために、予想されうる全てを準備する。努力するのは、自分の意思だ。では、その努力を結果に結びつけるのは、何か。

東大の選手に足りないのは、経験。自分で一から構築するには、時間も足りない。

そのギャップを埋め、選手をトップレベルに引き上げるのは、スタッフが作り上げるサポートシステムだ。



Photo by F.Fukai

強くなる“システム”を作れ

過去の選手が積み上げてきたものを全て吸収する。得たものを後輩に伝える。部の基盤となるシステムを作るのは、スタッフだ。

努力を知ってもらうための広報。
スポンサーの方々への渉外活動。
選手のレース結果に直接関わるメカニック。
スタッフの立場だからこそできることが、部を形作っていく。

常に部として発展するために、常に選手が成長できるように、貢献をシステムとして後世に残していく。

夢を見せるのは、スタッフの役目だ。



夢を見る裏側にもう一つの活躍がある。

広報、練習データの分析、スポンサーとの渉外業務、機材を担当するメカニック。部の常識はスタッフが作る。



promotion



analysis



relation



mechanic

